

## 小柳杯第50回苦小牧地区空手道選手権大会要項

- 1 主催 苦小牧地区空手道連盟
- 2 協賛 北海道空手道連盟
- 3 後援 苦小牧市 苦小牧市教育委員会 (公財) 苦小牧市スポーツ協会  
苦小牧民報 王子製紙株式会社苦小牧工場
- 4 期日 令和 7年11月30日(日) 【形・組手試合】  
9:00 ~ 17:00

(午前)		(午後)	
開場	7:30 (予定)	◎競技開始	13:00~
◎会場設営	8:00~	中学生	男女 形・組手
◎審判・監督会議	8:30~	高校生	男女 形・組手
◎開始式	9:00~	一般	男女 形・組手
◎競技開始	9:20~	中学・高校・一般	団体戦組手
・幼児男女混合	形	◎競技終了	16:00
・全学年	男女 形・組手	◎閉会式	16:10 (予定)
(小学生)		◎終了	17:00

※種目別表彰式は、種目終了後に準備ができ次第種目毎に行ないます。

- 5 会場 苦小牧市川沿公園体育館 苦小牧市川沿町4丁目6-1 0144-74-3300
- 6 競技種目 ①個人形 幼児/男女混合・小学生1~2年生・小学生3~4年生・小学生5~6年生(各男女別)  
中学生・高校生・一般(各男女別)・シニア(男女混合/45歳以上)  
②個人組手 小学生1~2年生・小学生3~4年生・小学生5~6年生(各男女別)  
中学生・高校生・一般・シニア(45歳以上)(各男女別)  
③団体組手 中学生・高校生・一般(各男女別) … 1チーム3名(2名で参加可能)  
※45歳以上は一般での参加申し込みも可とする(選択制)
- 7 競技規定 ①(公財)全日本空手道連盟(以下、「全空連」と略す)競技規定及び苦小牧地区空手道連盟(以下、「苦空連」と略す)選手権大会競技規定及び申し合わせ事項による。  
②団体組手競技は登録選手5名までの3人制とする。  
また、団体組手は2名でも参加可能。その場合、対戦相手が3名いる時は、先鋒、中堅、大将は自由にオーダーを組めるが、対戦相手も先鋒、中堅でオーダーを組むこととする。  
③形競技個人  
評価基準に、技術面と競技面はなくなり、10の項目(立ち方、技、流れるような動き、タイミング及び同時性、正確な呼吸、極め、流派の基本の一致、強さ、スピード、バランス)を見て得点をつける。  
ア 本大会はフラッグ制を採用する。  
イ 形競技のスタートは所定の位置にて正確に形名を呼称し2名(2チーム)同時に演武する。  
ウ 決勝戦は1名(1チーム)ずつ演武する。  
エ 基本形はゲキサイ第1・第2、平安又はピンアン初段~5段の中から選択すること。

オ 幼児・小学生について、以下のとおりとする。

i)1回戦の競技について、基本形または自由形を演武してもよい。

ii)2回戦の競技について、1回戦目は基本形のみを演武とする。2回戦目は基本形または自由形を演武してもよい。なお、同一競技内で同じ形を繰り返し演武してもよい。

iii)3回戦以上の競技について、1回戦目および2回戦目は基本形のみを演武とする。3回戦目以後は基本形または自由形を演武してもよい。なお、同一競技内で同じ形を繰り返し演武してもよい。

カ 中学生以上について、以下のとおりとする。

i)1回戦の競技について、基本形、第一・二指定形または自由形を演武してもよい。

ii)2回戦の競技について、1回戦目は基本形または第一・二指定形のみを演武とする。2回戦目は基本形、第一・二指定形または自由形を演武してもよい。なお、同一競技内で同じ形を繰り返し演武してもよい。ただし、高校生以上は1回戦目で使用した形は2回戦目以後では使用出来ない。

iii)3回戦以上の競技について、1回戦目および2回戦目は基本形または第一・二指定形のみを演武とする。3回戦目以後は基本形、第一・二指定形または自由形を演武してもよい。なお、同一競技内で同じ形を繰り返し演武してもよい。ただし、高校生以上は1・2回戦目で使用した形は3回戦目以後では使用出来ない。また、1・2回戦目および3回戦目以後の試合ではそれぞれ同じ形を繰り返し演武してもよい。

#### ④組手競技個人・団体戦

ア トーナメント方式で行う。

イ 競技時間は、小学生・中学生共 1分30秒フルタイムとする。  
高校生・一般・シニア共 2分00秒フルタイムとする。

ウ 勝敗は競技時間内に6ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点の多い選手を、同点の場合は「先取」のある選手を勝ちとする。競技終了時に同点で「先取」がない場合、個人戦は判定をもって勝敗を決定する。なお、団体戦は引き分けとする。

エ 安全具について

- ・組手全種目に全空連検定品の防具を使用すること。拳サポーター（赤・青リバーシブル可）、メンホー（Ⅴ～Ⅶ）（マウスシールド任意）、ボディプロテクター及びシンガード・インステップガードを着装すること。（なお、シンガード・インステップガードについては、白、赤・青でも可）また安全具は各自が用意すること。3年生以上の男子選手については、ファールカップを必ず着装すること。なお、1～2年の男子選手については指導者（監督）の判断に委ねる。
- ・安全具の装着のない選手は出場できないこともあるので、注意すること。

オ 団体戦は、十分な勝利または得点があった場合でも全選手が競技すること。

#### ⑤服装について

ア 選手は競技規定にそった清潔な白の空手衣を着用すること。

- ・空手衣の胸ひもは不可。腰ひもは必ず結ぶこと。
- ・空手衣の袖や裾を折っての使用は禁止とする。万が一、袖や裾を折らなければならない場合は、内側に折って、縫い付けること。
- ・女子は、空手衣の下に白無地のTシャツを着用してもよい。
- ・ヘアクリップ、金属製のヘアピン使用は禁止する。
- ・帯は赤・青（全空連検定品）を使用すること。流派名、道場名の記載は不可とする。
- ・帯留めのゴムやマジックバンド等は使用禁止。
- ・決定戦については、先に演武する選手が赤、後に演武する選手が青とする。

イ 監督・コーチは白の空手衣又は全空連指定ジャージ及び一般ジャージまたはスーツとする。スーツはダークスーツとし、ネクタイを着用しなくても良い、シューズは派手な色合いを禁止とする。（サンダルは禁止、監督が空手衣下にTシャツを着る場合は、白とする。）

監督・コーチは、審判員講習会受講者又は監督・コーチID講習会受講者（IDカード必携）に限り、選手1人に対し監督1名つくことができる。

- 8 審判員 北海道空手道連盟・苫小牧地区空手道連盟公認審判員
- 9 参加資格 苫小牧地区空手道連盟加盟団体に所属している者
- 10 参加費用 個人戦1種目 幼児・小学生：2,500円 中学生：2,500円 高校生：2,500円 一般：3,000円  
シニア：3,000円 団体戦1種目 6,000円
- 11 表彰 個人形・組手・・・優勝1名、準優勝1名、3位1名、4位1名敢闘賞(3位決定戦有)  
団体組手・・・優勝1団体、準優勝1団体、3位1団体(3位決定戦有)  
小柳杯最優秀選手賞(MVP)1名 特別賞2名(男女)
- 12 申込 申込期間 令和7年10月7日(火)9:00から10月13日(月)23:59まで  
申し込みは苫小牧地区空手道連盟Webサイト([www.takf.jp](http://www.takf.jp))にてオンラインで受け付けます。  
大会参加の監督コーチ役員登録・負担金支払いなど全ての手続きを含みます。  
事前に[www.takf.jp](http://www.takf.jp)にて会員登録を済ませて、ログインした状態で手続きしてください。
- ※各団体代表者は会員登録区分を変更する必要があります。会員登録後に事務局にご連絡ください。  
申込フォームに入力された氏名等で登録されますので、間違えないようご注意ください。  
各申し込みページは期限内にのみ表示されます。
- 13 支払い 参加料金・負担金共に決済はエントリー時にオンラインクレジットカードにて受け付けます。  
お手元に有効なクレジットカードをご用意ください。  
※事前に本人認証サービス(3Dセキュア)の設定などをクレジットカード会社に確認し、オンライン決済で利用できるように準備してください。
- 14 組合せ 苫小牧地区空手道連盟大会実行委員会でシードを確認後、組合せ抽選会は10月18日(土)委員会一任とする。
- 15 その他
- (1) 締切後の選手の変更は認めない。
  - (2) 申し込み後に氏名、学年などに間違いが確認された場合には至急その都度事務局へご連絡願います。  
10月18日(土)組合せ抽選後に参加者名簿をホームページ上に掲載します。(10月21日(火)頃予定)
  - (3) けがの対応につきましては、応急処置等は行いますが、各自の責任のもと、その後の対応をしてください。
  - (4) 選手は左胸に競技団体名(ネームタテ15cm×ヨコ10cm以内)をつけること。
  - (5) 下足のまま会場に入ることにはできないので上履きを用意ください。下足用袋は各自で準備し(苫空連では用意いたしません)管理するようにお願いします。(入り口付近に放置された履物はすぐに処分されるので注意)  
また、選手は裸足のまま屋外に出ることがないようにしてください。
  - (6) 表彰は個人形・組手：優勝1名、準優勝1名、3位1名、4位敢闘賞  
団体組手：優勝1団体、準優勝1団体、3位1団体が対象となります。  
但し、シニアは除く。特別賞2名(男女各1名)本大会で特に印象に残った選手を選出する。  
なお、表彰については、種目終了後に準備ができ次第種目毎に行ないます。
  - (7) 駐車場は体育館のグラウンドも駐車場として利用可能なので使用してください。

以上